

山形中央ロータリークラブ クラブ会報 CLUB NEWS

2015-2016年度国際ロータリーテーマ／世界へのプレゼントになろう

vol.
1060
2014・2015
MEETING

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ「ロータリーを楽しもう!」



〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) **会場** ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|------------------|---------------------|-----------------------------|
| ■ 会 長 丹野 秀 樹 | ■ 職業 奉 仕 長 橋 正 人 | ■ 副 幹 事 金 子 将 人 |
| ■ 会長エレクト 小泉 俊 哉 | ■ 社会 奉 仕 深 瀬 隆 志 | ■ 会 計 金 子 将 人 |
| ■ 副 会 長 奥 山 宏 | ■ 青 少 年 奉 仕 伊 藤 和 子 | ■ S A A 阿 部 美 春 |
| ■ 直前会長 三浦 龍 夫 | ■ 国 際 奉 仕 佐 竹 純 一 | 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン(スリランカ) |
| ■ クラブ管理運営 朝倉 克 尚 | ■ 幹 事 長 谷 川 淳 | 第2800地区ガバナー 酒井 彰(米沢上杉) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 板垣喜代志(山形中央) |



世界へのプレゼントになろう

◆日時／2016.2.20 14:00 ◆例会場／パレスグランデール

国際ロータリー第2800地区第5ブロック Intercity Meeting 2015-2016

I.M.テーマ 世界へのプレゼントになろう

ホスト：山辺ロータリークラブ



本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本 日 出 席	42名	—	23名	—
修 正 出 席	42名	34名	23名	97.06%
他クラブでメイクアップされた会員				



国際ロータリー第2800地区第5ブロック

I.M.プログラム
会場/パレスグランデール
2F「エアリアンティス」

13:30	登録開始	
14:00	開会	司会/ハム実行委員長 三吉 博史
	賛助の披露	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	演説・ロータリー・ソング斉唱「専社の歴史」	ソングリーダー 佐藤 亮
	賛助の挨拶	パレスグランデール 佐藤 亮一
	東宮遊び野郎クラブ紹介	I.M.実行委員長 佐藤 亮一
	教団挨拶	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	東宮挨拶	パレスグランデール代表 佐藤 亮一
14:40	基礎講演	
	講演紹介	高ストクラブ代表 佐藤 亮一
	本題「富強調査からみえてきた山形の歴史 —山形、藤原寺、出羽三山—」	講師 山形大学経済学教授 荒木 志伸 氏
16:00	賛助の披露	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	演 講	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	次期副地区高ストクラブ紹介	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	次期副地区高ストクラブ代表	山形ロータリークラブ代表 三浦浩一郎
16:15	賛助の披露	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	(休憩 会場移動2F「エアリアンティス」)	
16:30	記念コンサート	
	タイトル「美しく響く日本のうた・心のハーモニー」	
	出演者 Sugar Sisters (佐藤守子・佐藤真子、 前田由美、上野山由)	
17:15	懇親宴会	
	賛助の披露	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	教団挨拶	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
	祝 辞	I.M.実行委員長 佐藤 亮一
	ロータリー・ソング「専社の歴史」	ソングリーダー 佐藤 亮一
	中絶	高ストクラブ代表 三浦浩一郎
18:00	賛助の披露	I.M.実行委員長 佐藤 亮一



山辺ロータリークラブ I.M.実行委員長
後藤 晃一

国際ロータリークラブ第2800地区第5ブロックのI.M.開催に当たり、酒井ガバナー始め多くのブロック内ロータリアンの皆様にご参加いただき、誠にありがとうございます。心から歓迎し感謝申し上げます。今年度の第2800地区のテーマは、副テーマ「世界へのプレゼントになろう」に従い、「ロータリーの縁を活かそう」友情と奉仕の再認識、スタンドからグラウンドへです。

これらの方針に倣い、2800地区第5ブロックのI.M.企画、基礎講演として山形大学准教授の荒木志伸様をお迎えし、「富強調査からみえてきた山形の歴史—山形、藤原寺、出羽三山」というテーマで御講演していただきます。更に、記念公演として我が町出身の歌手「Sugar Sisters」にご協力いただき、「美しく響く日本の歌・心のハーモニー」を披露させていただきます。

11月7日の米沢地区大会において、愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶという某経済学者の言葉を学びました。前者は、当に山形の歴史を振り返りながら、2800地区第5ブロックロータリークラブの未来を創造することに繋がり、Sugar Sistersの歌声は未来への大きな懸け橋になるものと思います。ご参加の皆様、どうぞ楽しんでいただきたいと思います。

最後に、本日のI.M.が、酒井ガバナー及び水上ガバナー補佐、飯理ガバナー補佐の御指導のもと、これからの2800地区第5ブロックRC活動をより盛況にさせる大きな契機になり、そして2800地区から世界へのプレゼントになることを祈念しています。本日は誠にありがとうございます。

近隣クラブ例会案内

月曜日	
山形西	大沼デパート
中山	ひまわり館
天童西	ホテル王将
山形イブニング	パレスグランデール

火曜日	
山形南	ホテルキャッスル
山辺	料亭さ津き
寒河江	さくらんぼ
	ホテルシンフォニー

水曜日	
山形	山形グランドホテル
上山	山月岡ホテル
天童東	天童ホテル

木曜日	
山形北	山形グランドホテル
寒河江	グランドホテル寒河江

金曜日	
山形東	ホテルキャッスル
天童	滝の湯

※ 欠席したらメークアップ、メークアップしたら出席委員長までご連絡下さい。

山形中央ロータリークラブ クラブ会報 CLUB NEWS

2015-2016年度国際ロータリーテーマ／世界へのプレゼントになろう

vol.
1061
2014・2015
MEETING

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック 山形中央ロータリークラブ「ロータリーを楽しもう!」

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) **会場** ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|-------------------|------------------|------------------------------|
| ■ 会 長 丹野 秀 樹 | ■ 職業 奉 仕 長 橋 正 人 | ■ 副 幹 事 金 子 将 人 |
| ■ 会長エレクト 小 泉 俊 哉 | ■ 社会 奉 仕 深 瀬 隆 志 | ■ 会 計 金 子 将 人 |
| ■ 副 会 長 奥 山 宏 | ■ 青少年奉仕 伊 藤 和 子 | ■ S A A 阿 部 美 春 |
| ■ 直前会長 三 浦 龍 夫 | ■ 国際 奉 仕 佐 竹 純 一 | 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン(スリランカ) |
| ■ クラブ管理運営 朝 倉 克 尚 | ■ 幹 事 長 谷 川 淳 | 第2800地区ガバナー 酒 井 彰(米沢上杉) |
| | | 第5ブロックガバナー補佐 板 垣 喜 代 志(山形中央) |



◆日時／2016.2.23 12:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／それこそロータリー

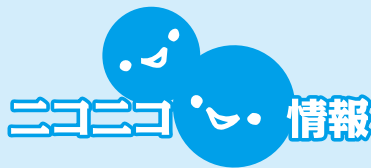
会長挨拶



3月11日は、台北永樂ロータリークラブの20周年式典に参加します。総勢27名の参加予定です。先日台南で地震がありました。多くの死傷者がでた地震です。東日本大震災の時は義捐金として120万円余りを頂戴したこともあり、多くの会員から義捐金を送ろうという話がありました。しかしながら今回は、手抜き工事によるビルの倒壊で、人災であろうという話もありました。理事会としては、日本赤十字なども動いていないことから、当クラブとしては見送ることにしたことをご報告させていただきます。

さて、再生可能エネルギーという言葉聞いたことが

あると思います。世界の発電量としては第2位ということです。1位は石油・石炭、2位が再生可能エネルギー利用、3位が天然ガスと続くようですが、自然の中にあり、枯渇しないエネルギーを利用推進することは、非常に大事なことと思います。現在再生可能エネルギーによる発電割合22%を26%まで引き上げようという動きがあります。日本は石油などの資源には乏しい国であります。自然はまだまだ豊かな国だと思います。一気に原発を含めた発電を見直すのがいいのか判りませんが、風、地熱、水力といった再生可能エネルギーの割合をどんどん高めることが、今後の新しい産業分野としても大事なことになるのではないのでしょうか。



板垣喜代志／先日、IM参加ありがとうございました。無事に盛大に開催出来ました事にお礼申し上げます。

丹野秀樹・長谷川淳／西村様本日は卓話ありがとうございました。PKO活動では安全確保に気がついたとの事ですが、危険な事も多々あると思います。これからも身体に気をつけて更なるご活躍を期待いたします。

来信文書

3/11 台北永樂扶輪社創立20周年記念式典に
当クラブより27名参加予定

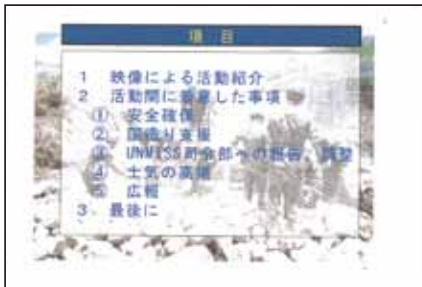
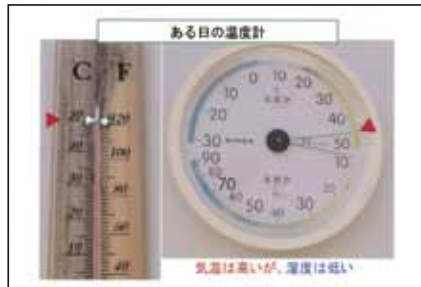
本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	42名	—	25名	—
修正出席	42名	33名	29名	87.88%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形南) 鹿野淳一	(山形西) 金子昌弘	(地区) 小泉俊哉 金子将人	



ゲスト卓話 南スーダンでの自衛隊の活動

陸上自衛隊第20普通科連隊長 一等陸佐 西村 修氏



UNMISS司令部への報告・調整

日本隊の活動を、正しくUN司令部に認識してもらうため、自衛隊の活動状況について、隊長が報告・説明するよう着意

自衛隊の持つ能力を有効に活用

事務総長特別代表への報告



UN司令部への報告・調整



広報



情報発信



日本としての情報発信

情報発信



士気高揚施策



南スーダンで行った年中行事



部隊練度の維持・向上



派遣を振り返って



当たり前のことのできる事が重要



当たり前のことのできる事が重要



当たり前のことのできる事が重要



当たり前のことのできる事が重要



当たり前のことのできる事が重要



南スーダンで印象に残ったこと



ジュバ河川沿防壁の設置工事

南スーダンで感じたこと



日本に対する好感に繋がっている

ご清聴ありがとうございました。



SAAコメント

心に光を灯された体験は誰にでもあるのではないのでしょうか。災害などがおきると、自衛隊の活動は、メディアを通して知ることができず、普段は「霜に打たれた柿の味、辛苦に耐えた人の味」と言われるように、見えない部分での辛さや苦労は、はかりしれないものがあると思います。だからこそ、いざという時に、自衛隊の活動は、人の心に光を灯すことができるのでしょうか。そして、それは、自分の心に光を灯すことでもあるのだと思います。